

東寺真言宗

福生山

# 宝善院

*Hozenin Temple*



## ❖ 交通案内

平塚駅北口①番、③番から出るバス  
「市民病院」「国府津・二宮方面」行きにて、  
四つ目「豊田道」下車、徒歩1分

東寺真言宗

## 福生山宝善院 *Hozenin Temple*

〒254-0052 神奈川県平塚市平塚 1-23-16 住職：松下隆洪 副住職：松下弓月

TEL (0463) 32-0387 FAX (0463) 35-3217

水子供養・永代供養のお問い合わせは TEL (0120) 76-3594

ホームページ <http://www.houzenin.jp/>

制作/京都 便利堂



永代供養墓・萬霊塔

永代供養の会員専用墓地です。誰もお参りしてくれない豪華墓地よりも、いつも誰かがお参りしてくれるお墓のほうが、仏様には供養になるのではないでしょうか。



ふたたび大師像

当院隆洪和尚は靈告により、『弘法大師二度渡航説』を発表しました。二度も中国に渡られたお大師様の靈跡を讀み、これを『ふたたび大師』と名付けました。



永代供養の位牌堂

宝善院の永代供養は継承者を必要としません。永代供養については沢山の縁線がありますので、どのようなことでもお尋ねください。



本堂

本堂正面は唐向拝と呼ばれる宗教建造物で、仏教寺院では最も丁寧な正面様式です。



本堂唐向拝と彫刻群



鎌倉街道沿いの宝善院と高麗山

大正時代まで、西相模の中心的祭事である国府祭の神輿は、かつて鎌倉街道であった宝善院前をここを通過していました。



四国八十八カ所本尊銘板

石垣の中には四国八十八カ所霊場の本尊が刻まれた銘板が 88 枚嵌めこまれ、お四国霊場の参拝ができます。



錦松先生制作鬼瓦の塀

光野錦松先生は四国の松山郊外、菊間町において 400 年間寺社専門の鬼瓦を焼いてこられた一門の長です。シーサーの口の中から何かを発見できたら良いことがあるでしょう。



お経の間こえる石垣

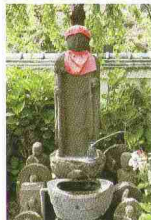
石垣の中から、般若心経が聴こえます。登下校中の子供たちの交通安全を祈願しています。(テレビ「なにこれ珍百景」出演 2010 年)



宮本武蔵ゆかりの瓦



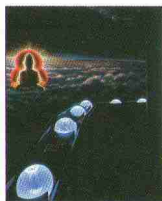
ぼた餅地藏



◆本堂地下

四国八十八カ所地下霊場

本堂地下入口から歴代住職墓地に至る地下通路が、四国八十八カ所の霊場になっています。透明の極円の中に四国八十八カ所霊場の本物の砂が 88 個封印されており、触ってお参りすると、四国が一周できるようになっています。



日本最初の鉄道レール

明治 5 年、新橋 - 横浜間で我が国最初の鉄道が開業、これはその時のレールです。昭和43年赤坂離宮改修工事中に壁の中から発見されました。離宮新築工事の際に補強材として使われたようです。



山門



空海筆の山号額



山門の彫刻



めだか池



なまこ塀







本堂内陣

宝善院は江戸時代に入って最も隆盛を迎えました。徳川家康公は江戸城入府直後の慶長6年、東海道五十三次の宿駅制度を制定されました。この時、平塚宿には、三河以来の譜代の家来である、加藤・成瀬の両家を平塚宿の本陣として宝善院門前に置き、宝善院を本陣菩提寺として定められました。これによって家康公は当院を平塚宿の寺院方差配寺と決められ、同時に広大な寺領を安堵されました。江戸時代三百年を通じて、平塚宿菩提寺として平塚の中心的寺院でした。当院では今も徳川家歴代将軍のお位牌をお祀りし、大過去帳にはその戒名が綴られております。当時の文献を見ますと、本陣に大名が泊まった時には、お付きの重役たちが当院に泊まったとあります。いわば民宿のはしりのようなものではないでしょうか。



本堂正面 唐向拝





# 宝善院ホームページのご紹介

<http://www.houzenin.jp/>

当院の案内のほかにいろいろな情報を発信しておりますので、ぜひご覧ください。



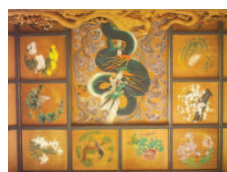
## ■ライブカメラ

永代供養の会員のためのサービスです。会員の家族の中には県外あるいは、海外で生活する子供、孫が多くいます。おばあちゃんのお葬式にドイツから帰国したが、時々帰国するのは無理。インターネットで墓参できればおばあちゃんも喜ぶかも。そんなお便りをいただいています。



## ■花と植木

墓地外周を囲む「カナメモチ」の生垣、表境内の松に「もみじ」など、計画された植生が参拝者をお迎えします。山門正面の緑のアーチは長野県善光寺駅近くのレストランのアイデアをいただきました。定期的に植木屋さんが手入れしてくれています。



## ■宝善院の芸術

当院は昭和20年8月の米空軍による空襲で丸焼けとなり、多くの寺宝、文化財を焼失してしまいました。（「住職のエッセイ・平塚大空襲」参照）100年後200年後に文化財を残せないだろうか、後世に文化財を残すのもお寺の大事な仕事と考え少しずつ事業を行っています。



## ■世界のお面

お面は民族文化の化石のようなものです。民族の古い伝承を今に伝えています。写真は伊勢神宮で販売されている「蘭陵王入陣曲」の面、日本獅子舞のルーツとも言われる古代中国の舞楽面です。詳しくは当院ホームページ、仏教音楽研究をご覧ください。



## ■住職のエッセイ

平塚はなぜ平塚というのだろうか。平塚を真北に約100キロ行くと埼玉県にも同じく平塚があり、川を挟んで高麗神社がある。こんな不思議はどうしてか。平塚大空襲に「海軍火薬廠」などどうでもよかったなど、ビックリ話。



## ■真言宗中国開教史

昭和20年の敗戦まで、日本仏教各宗派は中国大陸で各種の布教活動を行っていたが、敗戦により頓挫。その詳細も分からぬまま今日に。住職による真言宗の中国布教活動について明治・大正・昭和までの約60年のデータとそのレポート。住職の歴史研究。



## ■仏教音楽研究

邦楽のルーツは奈良・平安時代に中国から伝えられた仏教音楽「声明（しょうみょう）」に由来する。京都東寺に伝えられた声明全集の発刊と、中国声明のルーツ山東省魚山へ、千年以上前に日本に伝えられた声明を里帰りさせた経緯と中国魚山の調査報告。住職の学術研究。

# 宝善院永代供養志納金明細

入会金 . . . . . 500,000円

一世帯当りの費用で一人ずつではありません

お位牌製作費/位牌堂使用料/本堂大過去帳に戒名等記載費用が含まれます。

## 《別途費用》 . . . . . 必要に応じてかかる費用です。

- ① 永代供養墓埋葬供養料（一霊当り） . . . . . 70,000円
- ② 分骨容器（お位牌の下部に分骨を収容できます。） . . . . . 15,000円
- ③ 本堂お位牌書き替え料（新しく故人ができた時に）開眼供養共 . . . . . 30,000円
- ④ 先祖の戒名登録（遠方のご先祖を当院へ移し、過去帳に記載する費用） . . . 一霊30,000円  
・ ご戒名・ご葬儀・ご法事などのお布施（ご相談の上、但し永代供養講入会金を考慮に入れます。）

## 《費用合計》 . . . . . 入会金+別途費用

- ・ お一人の場合の費用（入会金+①+②） . . . . . 585,000円
- ・ ご夫婦の場合の費用（入会金+①×2霊+②） . . . . . 655,000円

## 《当会の特色》

- 1、当院永代供養講は、一世帯を単位にしていますので、複数の故人が有っても、故人ごとに入会金の支払いの必要はございません。
- 2、**（年会費とご寄進）** いかなる形式を問わず入会后、年会費あるいはそれに類する名称で会費・ご寄進などは一切いただきません。会の運営は入会金・会員のご法事・会員のご葬儀のお布施などで運営します。
- 3、当院の「永代供養」の意味は、この寺が続く限りの意味で、（実は30年だった）などのように、時間を区切った永代供養ではありません。ちなみに**当院は開創以来、800有余年の歴史を持つ寺で、保存する故人の記録は、過去600年間に六千数百霊、安全のため世界3ヶ所のデータバンクに保存。**当院の続く限り本堂の大過去帳により毎日その日の故人を供養しています。
- 4、ご遺骨は、当院に直接お持ちください。本堂での供養後、境内の永代供養専用墓地に埋葬いたします。後のお墓参りはご自由です。
- 5、**（特別会員制度）** ご事情で、ご自分のご葬儀を当院に依頼しておくことができます。特別会員には、契約書、カード型特別会員証（当院への連絡先が記載されており、万一の時には葬儀などすべてを、当院が執行する旨の記載）をお渡しします。この場合、葬儀は当院住職が施主となり、当院にて執行します。日本国内どこで亡くなられても、当院より僧侶を派遣し対処します。安心してご旅行などにお出かけください。（すでに多数の会員のご葬儀を執行しました。費用は葬儀規模によりますので、ご相談ください。）

埋葬のみ会員 . . . . . 100,000円

永代供養墓（観音廟）にご遺骨を埋葬 / 本堂にお位牌はまつりません。